

小さな町の素敵な音楽祭～2002～

第28回木曾音楽祭

8/22・23・24・25



| | | | |
|-------------|--------|------|--------|
| Violin | 漆原啓子 | 加藤知子 | 川田知子 |
| | 久保陽子 | 小林美恵 | 服部讓二 |
| Viola | 市坪俊彦 | 篠崎友美 | 菅沼準二 |
| Violoncello | 花崎 薫 | 堀 了介 | 山崎伸子 |
| Contrabass | 星 秀樹 | | |
| Flute | 佐久間由美子 | | |
| Oboe | 古部賢一 | 森枝繭子 | |
| Clarinet | 磯部周平 | 山本正治 | |
| Fagott | 岡本正之 | 前田信吉 | |
| Horn | 松崎 裕 | 山本 眞 | |
| Piano | 寺嶋陸也 | 野島 稔 | 若林 顕 |
| Director | 山本正治 | | (50音順) |

前夜祭コンサート 8月22日(木) 7時

福島中学校体育館

名曲コンサート

ウェーバー●「魔弾の射手」より狩の歌 / マスネ●タイスの瞑想曲
ドビュッシー●月の光 / ドヴォルザーク●「アメリカ」(木管五重奏版) 他

フェスティバルコンサートⅠ 8月23日(金) 7時 木曾文化公園文化ホール

ミヨー●クラリネット、ヴァイオリン、ピアノのための三重奏曲
モーツァルト●弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調「狩り」K458
ライネッケ●オーボエ、ホルン、ピアノのための三重奏曲 イ短調 op.188
ブラームス●弦楽六重奏曲 第2番 ト長調 op.36

フェスティバルコンサートⅡ 8月24日(土) 7時 木曾文化公園文化ホール

ベートーヴェン●フルート、ファゴット、ピアノのための三重奏曲 ト長調 WoO.37
ニーノ・ロータ●九重奏曲 / ドホナーニ●ピアノ五重奏曲 第1番 ハ短調 op.1
レーガー●クラリネット五重奏曲 イ長調 op.146

フェスティバルコンサートⅢ 8月25日(日) 3時 木曾文化公園文化ホール

ヴィヴァルディ●ごしきひわ(木管五重奏曲版) / シュポア●弦楽八重奏曲 第2番 変ホ長調 op.77
モーツァルト●協奏交響曲(木管八重奏版) / ブラームス●ピアノ四重奏曲 第3番 ハ短調 op.60

毎回、フェスティバルコンサート開演1時間前から、会場前広場にてアルプホルン演奏などが行われます。
曲目・出演者が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。未就学児の入場はお断り致します。



入場料

| | | | | |
|-------------------|----|---------|------------------|--------|
| 前夜祭コンサート(自由席) | 大人 | ¥1,000 | 小・中学生 | 無 料 |
| フェスティバルコンサート(全指定) | 大人 | ¥4,000 | 小・中学生 | ¥2,000 |
| フェスティバルコンサート通し券 | 指定 | ¥11,000 | (前夜祭コンサートチケット付き) | |

*通し券は木曾音楽祭事務局のみ取扱い(限定120席)

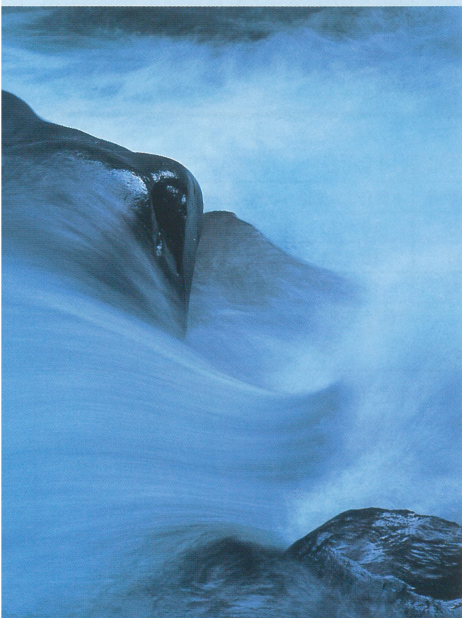
主催 = 木曾音楽祭実行委員会・木曾福島町・木曾文化公園
共催 = 信濃毎日新聞社・財団法人信毎文化事業財団
企画制作 = 東京アーティスト

■お問合せ・電話予約 = 木曾音楽祭事務局 0264(21)1222
東京アーティスト 03(344)7571
スタジオ・ルンデ 052(203)4188

■プレイガイド = チケットぴあ東京 03(5237)9990・名古屋 052(320)9999
木曾文化公園 0264(23)8011

■宿泊・観光のお申込み・お問合せ = おんたけ交通(株) 0264(22)2568

ホームページ <http://www.town.kisofukushima.nagano.jp/music.htm>
music@town.kisofukushima.nagano.jp



うだ。数十年前に降った雨が、悠久の時を刻んで姿をあらわす。木曾福島にある水源水の水は、山の中腹から噴き出している水を商品化したものだ。音楽祭に参加した演奏家たちが、木曾の土産に持ち帰る水もこの水である。

木曾福島は今年から、「歩いて感じる町づくり」に着手するが、街の木曾川河畔の親水小道も、その大事な課題の一つだ。木曾福島の夏、川辺で、水の囁きとともに、ヴァイオリンやアルプホルンを聞くのは贅沢だろうか。

心なごむ、音楽祭

写真家 木之下晃

山紫水明。夏の木曾谷は言葉通りに爽やかで美しいところ。何と云っても空気がうまい。

その木曾路で、毎夏開催されている「木曾音楽祭」は、日本の夏の音楽祭草分けの一つとして、すでに四半世紀余りの歴史をもっている。『小さな町の素敵な音楽祭』といわれ、町の人たちの手作りの、心が温かくこもったこの音楽祭は、日本各地で数多く開かれていた音楽祭の中で、指折りだと、私は自信をもってお奨めできる。

まず演奏家がいい。日本のトップ・レヴェルの演奏家たちが、日頃都会のコンサートでは演奏できない、自分たちが演奏したい曲を選んで、木曾の山荘に合宿して、アンサンブルを練り上げ、その成果を問うわけだから、音楽の味わいがひと味違う。



ふるさと体験館きそふくしま
木造の小学校の旧校舎を利用した自然体験施設。そば打ちやわら細工、木工など、やまあいでも様々な体験ができる。

演奏家たちは地元の人たちが提供してくれる山荘や民宿に、家族連れで来る人も多く、憩いつつ音楽に親しむから、音楽に人の心の優しさがにじんでいる。出演する演奏家たちの殆どが、毎夏この木曾に来ることを楽しみにしていて、彼らにとっても古里帰りの暦になっている。

演奏家たちは、町の婦人たちによる手作りの食事を、全員が揃って町の会館の広間で、まるで学生時代の合宿気分に戻って、和気あいあいとっている。そこには贅沢さは無いが、人の温かさが伝わり、そこから生まれる音楽だから、他所では味わえない、心を和ます何かがある。

この音楽祭に来る人たちは、地元だけではなく、遠路、大阪、名古屋、東京などからやって来る。その多くがリピーターである。一度来た人は次に友を誘ってくるから、一昨年あたりから観客席がぎっしりと埋まるようになった。本物の良さは、いつか花咲くことを如実に物語っている。

来年のパンフレットはあなたの作品で!

今年のパンフレットは、長野県出身の写真家 木之下晃氏と木曾福島町長 田中勝巳氏の寄稿によるものです。来年は皆様のエッセイと写真で側面から音楽祭に参加していただきたいと考えております。募集要項は下記のとおりです。

写真：木曾近辺の風景等。カラー／モノクロ何れも可。
郵送にて、カメラヤキ2枚(キャビネ以上の大きさ)をお送り下さい。
エッセイ：木曾に関連した随筆。1,000字程度
郵送・ファクシミリ・e-mail等でお送り下さい。

締め切り：2003年1月末日必着
作品の送付・応募に関するお問合せ
397-0001 木曾郡木曾福島町5787-3
木曾福島町教育委員会 内 木曾音楽祭事務局
TEL.0264-21-1222 FAX.0264-22-2276
e-mail = music@town.kisofukushima.nagano.jp

過去いずれかの印刷物に掲載されたものは不可。作品を掲載させていただいた方には記念品を差し上げます。尚、いずれの応募作品も返却いたしませんのでご了承下さい。

●木曾音楽祭へは臨時バスをご利用ください。(大人400円 小人200円)

| | 木曾福島駅 | 木曾文化公園着 | 木曾文化公園発 | 木曾福島駅 |
|----------------|-------|---------|---------|-------|
| 8月23日(金) 19:00 | 18:00 | 18:30 | 21:00 | 21:30 |
| 8月24日(土) 19:00 | 18:00 | 18:30 | 21:00 | 21:30 |
| 8月25日(日) 15:00 | 14:00 | 14:30 | 17:00 | 17:30 |

*木曾福島駅行きバスの発車時刻は、終演時間によって前後致します。

8月22日(木) 7時 前夜祭コンサート

名曲コンサート
ウェーバー●「魔弾の射手」より 狩の歌 / マスネ●タイスの瞑想曲
ドビュッシー●月の光 [若林] / ドヴォルザーク●「アメリカ」(木管五重奏版) 他

8月23日(金) 7時 フェスティバルコンサート I

ミヨー●クラリネット、ヴァイオリン、ピアノのための三重奏曲 [磯部 川田 若林]
モーツァルト●弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調「狩り」K458
[漆原 小林 菅沼 堀]
ライネッケ●オーボエ、ホルン、ピアノのための三重奏曲 イ短調 op.188
[古部 松崎 寺嶋]
ブラームス●弦楽六重奏曲 第2番 ト長調 op.36
[漆原 加藤 篠崎 市坪 花崎 山崎]

8月24日(土) 7時 フェスティバルコンサート II

ベートーヴェン●フルート、ファゴット、ピアノのための三重奏曲 ト長調 WoO.37
[佐久間 岡本 寺嶋]
ニーノ・ロータ●九重奏曲
[佐久間 古部 磯部 前田 山本真 小林 篠崎 花崎 星]
ドホナーニ●ピアノ五重奏曲 第1番 ハ短調 op.1 [若林 久保 漆原 市坪 堀]
レーガー●クラリネット五重奏曲 イ長調 op.146 [山本正 加藤 川田 篠崎 山崎]

8月25日(日) 3時 フェスティバルコンサート III

ヴィヴァルディ●ごしきひわ(木管五重奏曲版)
[佐久間 森枝 山本正 岡本 山本真]
シュボア●弦楽八重奏曲 第2番 変ホ長調 op.77
[加藤 小林 漆原 川田 篠崎 市坪 堀 花崎]
モーツァルト●協奏交響曲(木管八重奏版)
[古部 森枝 山本正 磯部 岡本 前田 松崎 山本真 星]
ブラームス●ピアノ四重奏曲 第3番 ハ短調 op.60 [野島 久保 菅沼 山崎]

交通のご案内

電車 (JR特急) で利用の場合

■新宿から木曾福島
中央本線 塩尻 中央本線...約3時間20分
新幹線 名古屋 中央本線...約3時間40分
■名古屋から木曾福島
中央本線...1時間18分

車で利用の場合

■新宿から木曾福島
中央自動車道 塩尻IC R19...約4時間
■名古屋から木曾福島
中央自動車道 中津川IC R19...約2時間30分

バスと電車ご利用の場合

■新宿から木曾福島 (片道 4,350円 約4時間)
中央高速バス松本線 新宿-松本 (片道 3,400円)
JR線 松本-木曾福島 (各駅停車) (片道 950円)
お問合せは 京王高速バス予約センター Tel.03(5376) 2222
iモード予約 www.highwaybus.com/i
インターネット予約 www.highwaybus.com

水と緑と史跡の町

木曾福島

中山道の要衝として栄えた木曾福島は、木曾路の中心的役割を果たしている。それだけに歴史をとどめた見どころも多いが、崖屋造りの家並みを散策するだけでも江戸の昔に想いをはせることができる。



民謡「木曾節」で歌われる「中乗りさん」
かつて木曾川では、筏を組んで「中乗りさん」が木材を運んだ。

木曾福島は、水の町

木曾音楽祭実行委員会 会長
木曾福島町長 田中勝巳

木曾川の本流が街の真ん中を貫くように流れ、その両脇に肩を寄せ合うように家並みが続く。家の前の道路を横切ると、もうそこは、切り立った山峡のすそだ。木曾福島町は関所と歴史の町だが、木曾谷で、もつとも川と街が調和した水の町であり、さまざまな顔をもつ「川と水の文化」の町でもある。木曾福島町が、国土庁の「水の郷百選」に選ばれたのは平成七年だった。『木曾川の清流を復活させるとりくみ、イカダを操る「中乗りさん」など独自の文化を生み出した木曾川で、川の文化と地域活性化を図った』が受賞の理由だった。

木曾福島の夏は、木曾川本流のイカダ下り、ゴムボートで下るラフティングもあり、木曾川上流で唯一水遊びの出来る町だ。また木曾川の支流の黒川は釣りのメッカだし、地藏峠の唐沢の滝は、六十メートルを超える大きな滝だが、あまり知られていない。かつて開田村への峠の道は、滝の前を横切り、迂回して滝の上に出る難所だった。以前、秋田の田沢湖から流れ出る奥入瀬川をバスで溯った時、見事な景観に車内は沸いた。私は規模は小振りだが、幸沢川の情緒豊かな流れを思い出していた。

ところで、水の年齢を調べる事ができるという。渇水期に水を採取し、トリチュウムの半減を利用して調べるそ

夏の木曾路をめぐる—見どころいっぱいのおショナルツアー

| | |
|----------------|--------------------|
| 木曾御岳とロープウェイコース | 自然体験(そば打ちなど)と歴史コース |
| 期日 8月24日(土) | 期日 8月24日(土) |
| 最少催行人員 25名 | 最少催行人員 25名 |
| 代金 9,500円(昼食付) | 代金 9,000円(昼食付) |

コンサートが終わったらゆっくり夕食—木曾路の夕食ツアー

期日 8月23日(金)・24日(土) 午後9時~(コンサート終了後)

お得な宿泊パック

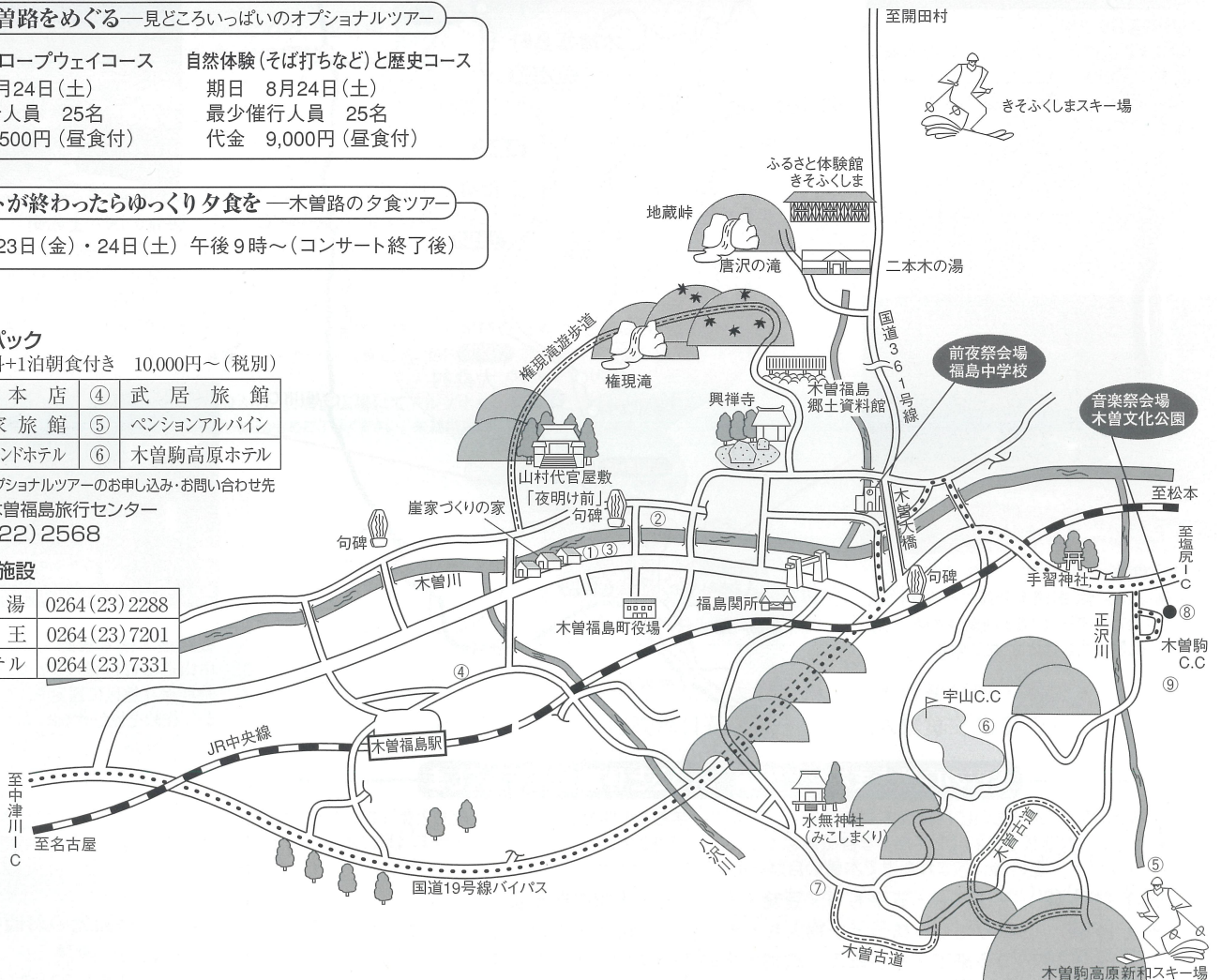
入場料+1泊朝食付き 10,000円~(税別)

| | |
|--------------|-------------|
| ① 岩屋本店 | ④ 武居旅館 |
| ② 三河家旅館 | ⑤ パンショナルパイン |
| ③ つたやグランドホテル | ⑥ 木曾駒高原ホテル |

宿泊パック・観光オプションツアーのお申し込み・お問い合わせ先
おんたけ交通木曾福島旅行センター
Tel. 0264(22)2568

その他の宿泊施設

| | |
|---------|--------------|
| ⑦ 駒の湯 | 0264(23)2288 |
| ⑧ 駒王 | 0264(23)7201 |
| ⑨ 森のホテル | 0264(23)7331 |



木曾路

木曾は四方を山に囲まれた山岳の地。古く中山道は、江戸・日本橋から京都・三条大橋を結ぶ重要な街道として人々に利用され、今でもその歴史を色濃く残している。木曾路の険路には11の宿場が設けられ、妻籠や馬籠、奈良井などの宿場町を始め、贅川(にえかわ)関所、福島関所などが置かれた。寝覚の床、霊峰御嶽など、景勝の地や、歴史と文化を物語る史跡を見ることができる。そして若者が集うスキー場はもちろん、テニスコート、ゴルフ場、多くの温泉なども点在しており、夏にはさわやかな高原で都会では味わえない満天の星空や自然とのふれあいが楽しめます。



開田高原／開田村
山々に埋もれる木曾谷では珍しく、広大な高原です。忘れな草・木曾馬・そばの産地です。



奈良井宿／榎川村
江戸時代の宿場町で、今も古い家並みが残っています。奈良井独特のしとみ戸、千本格子、出梁り創りが、遠い昔を偲ばせます。



木曾御嶽山
標高3,067m。悠然とそびえ立つ霊峰御嶽。古くから信仰の対象として、また登山客にも人気があります。山麓の高原は、素晴らしい自然体験でいっぱい。



義仲館／日義村
木曾義仲公に関する古文書・絵巻・上洛地図ほか、巴御前などの武者人形も展示されています。



寝覚の床／上松町
奇岩奇石の間をぬってエメラルドグリーンの深淵が、神秘的な輝きをはなっています。遊歩道内には、時をテーマとした美術公園もあります。



藤村記念館／山口村
島崎藤村の生家、馬籠本陣跡にある資料館。復元された冠木門をくぐると回廊式の記念堂・隠居所・蔵の図書館などが並びます。



妻籠宿／南木曾町
中山道木曾11宿のひとつ。重要伝統的建造物群保存地区に選定されたほど、集落保存がよく、往時を想わせる街並みです。

木曾の自然をまるごと体験 ふるさと体験館きそふくしま

(昭和初期にやまいに良質の木材で建築された黒川小学校。小学校は平成9年に廃校となってしまいましたが、木造校舎を利用して様々な自然体験ができる「ふるさと体験館きそふくしま」が今年4月にオープンしました。夏の緑に包まれた里で木曾の自然を満喫してみませんか。

- 郷土食体験** そば打ち・五平もち・豆腐・もちつき・木曾の郷土食
- 木工体験** 折りたたみ椅子・小物入れ・まな板・石鹺台・木のおもちゃ・木のペンダント
- 工芸品体験** つる細工・わら細工・織物・木の実のブローチ・草木染め
- 林業体験・農業体験** ■ふるさと体験館きそふくしま Tel.0264(27)1011 <http://www.taikenkan.jp>

■木曾路観光のお問い合わせは
木曾観光連盟
Tel.0264(23)1122
<http://www.kisoji.com/>